

# 超高速・高機能ネットワーク “JGN II”の利用アイデアを 募集します!!

昨年度の入賞者に  
続け!!

昨年度に引き続き、(独)情報通信研究機構では、「第2回 JGN II を活用したアイデアコンテスト」を実施します。本コンテストは、来るべくユビキタスネットワーク社会の発展を担う若手研究者等の発掘・育成を促進し、我が国の情報通信技術の研究開発の活性化を目的として、超高速・高機能な研究開発用のネットワーク「JGN II」を利用する研究開発アイデアを広く募集するものです。下記内容をご覧の上、研究分野にとらわれず、自由でユニークなアイデアを応募ください。

## 第2回 JGN II を活用した研究開発アイデアコンテストのご案内

### ■ 募集内容

#### 1. テーマ名: 「JGN II を活用した研究開発アイデア」

#### 2. アイデアの条件

- 超高速・高機能ネットワーク「JGN II」を利用するアイデア  
特に、「JGN II」の特長である高速性・広域性をできるだけ活かせるような提案としてください。
- 研究の分野については自由  
ネットワーク、情報通信技術の知識を必要としない提案でも結構です。

### ■ 応募資格

一般及び学生(大学・大学院の学生、及び高等学校・高等専門学校・専門学校の生徒)

※個人またはグループでの参加が可能です。

### ■ 賞

優れたアイデアに対して、総務大臣賞、最優秀賞、優秀賞を授与します。

- 結果発表: 平成18年12月下旬を予定
- 表彰: 平成19年1月に開催されるJGN II シンポジウムにおいて表彰を行うとともに、表彰対象となるアイデアをシンポジウム会場にてパネル展示します。
- その他: 受賞された内容については、受賞者と協議のうえ、現行のJGN II を活用した研究開発テーマとして採用する可能性があり、受賞者の方に研究開発等にご参画いただく場合もあります。

本コンテストURL | <http://www.jgn.nict.go.jp/idea-contest2006/index.html>

### 【JGN II とは】

JGN II は、(独)情報通信研究機構が2004年4月から運用しているオープンな超高速・高機能な研究開発用のテストベッドネットワークです。本ネットワークにより、産・学・官・地域等と連携し、次世代のネットワーク関連技術の一層の高度化や多様なアプリケーション開発の推進等を図り、将来のIT分野の研究開発・未来のIT社会を展望します。〈JGN II の詳細については、<http://www.jgn.nict.go.jp/03-about/03-1/index.html>を参照〉

現在JGN II を活用している研究開発事例には、以下のようなものがあります。

- 広域IPv6マルチキャストによる“雪祭り”映像配信実証実験
  - 量子暗号通信技術に関する研究開発
  - 光通信技術に関する研究開発
  - 遠隔教育システムに関する実証実験
  - 高精細映像(4Kデジタルシネマ)伝送に関する実証実験
  - 環境情報に関するデータ伝送及び解析技術 等
- 詳細は、<http://www.jgn.nict.go.jp/06-act/06-4/index.html>をご覧ください。

## 応募要領

### ■募集期間

平成18年7月10日(月)～平成18年10月31日(火) ※当日必着

### ■応募方法

jgn2center@jgn2.jp宛に、必要事項(氏名、所属先、電話番号/FAX番号、電子メールアドレス)及びアイデアシートを電子メールで送付してください。必要事項及びアイデアシートの記入方法の詳細については <http://www.jgn.nict.go.jp/idea-contest2006/index.html>を参照。

<アイデアシート>

JGN II を活用した研究開発アイデアコンテスト「アイデアシート」	
タイトル:「 <input type="text"/> 」	
提案者氏名	<input type="text"/>
提案者所属	<input type="text"/>
提案者連絡先	電話: <input type="text"/> FAX: <input type="text"/>
	電子メール: <input type="text"/>
概要 (200字程度)	
(図・表等を活用し、分かりやすい記述を心がけてください。)	
特長 (200字程度)	
(アピールできると思われるポイントを、以下の●で示した項目をできるだけ含んだ内容で、自由に記述してください。)	
●社会的影響及び波及効果 ●JGN II の活用度合い ●発展可能性 ●実現可能性	

## 応募規定

- ・応募内容の著作権は応募者に帰属しますが、受賞されたアイデアについては広報等で紹介させていただきます。あらかじめご了承ください。
  - ・一応募者あたりの応募数に、制限はありません。
  - ・原則としてホームページなどで公開可能なアイデアとして、応募してください。
  - ・応募に関する一切の費用は、応募者の負担とします。
  - ・応募者と連絡がとれない場合、審査対象から除外することがあります。
  - ・応募内容は、他者の著作権等の諸権利を侵害していないことを確認の上、応募してください。また、応募内容の中に使用される美術・映像・写真・音楽などの著作物に関する著作権及び著作隣接権については、必ず権利者の許諾を得た上で応募してください。万一、第三者から権利侵害、損害賠償などの主張がなされたときは、応募者が自らの責任と負担で対処するものとし、主催者は一切の責任を負いません。
- なお、この「応募規定」に明記されていない事項については、主催者の判断により決定します。

## 審査方法

### ■審査員

審査は、(独)情報通信研究機構が運営する「次世代高度ネットワーク推進会議研究推進部会」のメンバーを中心として行います。

### ■審査のポイント

オリジナリティ、先進性、社会的影響及び波及効果、JGN II の活用度合い、発展可能性、実現可能性などを審査のポイントとさせていただきます。

## 個人情報の取扱いについて

本コンテストに応募される方は、以下の内容をご確認いただいた上でお申し込みくださいますよう、お願いいたします。

- ・本コンテストの応募メール及びアイデアシートに記載された個人情報は、本コンテスト及びそれに付随する業務に必要な範囲内で利用します。
- ・応募者の同意なく、利用目的を超えて利用することはありません。また、(独)情報通信研究機構と機密保持契約を交わした企業に業務を委託する場合を除き、第三者に開示することはいたしません。

## 昨年度の結果概要

- ・昨年度(平成17年度)のコンテストでは、78件(一般18件/学生43件/高校・高専17件)の応募をいただき、その中から総務大臣賞・最優秀賞各1テーマ、優秀賞2テーマの計4テーマが選出されました。
- ・受賞テーマの概要は、<http://www.jgn.nict.go.jp/idea-contest2005/result.html>で見ることができます。

賞	受賞者と「テーマ名」
●総務大臣賞	慶應義塾大学院 渡邊恵太氏 [Ubink:世界各地の「色味」をリアルタイムにインクとして提供するシステム]
●最優秀賞	九州大学大学院 中川和久氏 [ネットワーク経路予報に基づくパケット交換システムの開発]
●優秀賞	東京大学大学院 室田朋樹氏 [JGN2を利用した広域Live Migration]
●優秀賞	東大寺学園高等学校 海住太郎氏 [情報教育用シンクライアント・サーバシステムの開発]



授賞式の様子

### お問い合わせ先

独立行政法人情報通信研究機構 連携研究部門テストベッド推進グループ

URL: <http://www.nict.go.jp/> TEL: 042-327-6005 FAX: 042-327-5689 E-mail: [jgn2center@jgn2.jp](mailto:jgn2center@jgn2.jp)

### 主催・後援

主 催: 独立行政法人情報通信研究機構  
後 援: 総務省

